

令和 7年度予算見積調書

課室名：スポーツ振興課
 担当名：パラスポーツ担当
 内線：6998 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P50	彩の国ふれあいピック等開催費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民スポーツ振興費	
事業期間	平成 8年度～	根拠法令	障害者基本法第25条（任意） スポーツ基本法第2条 第4条 第6条 第11条 第22条（任意）			針路	07 誰もが活躍し共に生きる社会の実現	SDGsゴール	3
						分野施策	0703 障害者の自立・生活支援	SDGsターゲット	3-4
1 事業概要 全県的なパラスポーツ大会開催により、一層の障害者スポーツの普及を図るとともに、県民の障害及び障害者に対する理解を深める。また、スポーツを通じて障害者の体力維持、増強を図るとともに、障害者の社会参加推進に役立てる。 ア 彩の国ふれあいピック開催 12,147千円 イ パラスポーツ指導員養成事業 1,055千円				5 事業説明 (1) 事業内容 全県的なパラスポーツ大会開催により一層のパラスポーツの普及を図るとともに、県民の障害及び障害者に対する理解を深める。また、スポーツを通じて障害者の体力維持、増強を図るとともに、障害者の社会参加促進に役立てる。 (2) 事業計画 ア 令和7年度彩の国ふれあいピック（第24回埼玉県パラスポーツ大会） (ア) 春季大会(※全国障害者スポーツ大会(個人競技)の選手選考会を兼ねる) 個人競技8競技 陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、STT、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ 4～5月に開催 (イ) 秋季大会(障害者スポーツ参加のきっかけ作りのための大会) レクリエーション種目等について9月に開催 (ウ) 球技大会(※全国障害者スポーツ大会の(団体競技)の選手選考会を兼ねる) 団体競技8競技 車いすバスケットボール(身体)、フットソフトボール(知的)、バレーボール(身体、知的、精神)、バスケットボール(知的)、ソフトボール(知的)、サッカー(知的) イ パラスポーツ指導員養成事業(初級パラスポーツ指導員の養成)					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2 ・ 県1/2)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用） (区分)社会福祉費（細目）障害者自立支援費 (細節)障害者自立支援費 (積算内容)地域生活支援事業費等補助金				(3) 事業効果 ア 彩の国ふれあいピック パラスポーツ大会を開催することで、県内の障害者のスポーツ参加の機会を確保する。 イ パラスポーツ指導員 指導員の養成により、パラスポーツが指導できる人材を確保する。 【活動指標(アウトプット)】 ア 彩の国ふれあいピックの開催 イ パラスポーツ指導員の養成 【成果指標(アウトカム)】 ア 彩の国ふれあいピック参加者数 合計4,320名(選手3,075名+役員1,245名) イ 養成講習会受講者数 50名					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金							
決定額	13,202	6,600						6,602	△439
前年額	13,641	6,820						6,821	

事業内訳書

事業名	彩の国ふれあいピック等開催費		
単位事業名	彩の国ふれあいピック開催費	予算額	12,147千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 県民費補助金	6,073	△581	障害者社会活動総合推進事業費補助金 補助率1/2
一般財源	6,074	△580	
合計	12,147	△1,161	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	64	0	彩の国ふれあいピック職員旅費
委託料	12,083	△1,161	彩の国ふれあいピック開催業務委託
合計	12,147	△1,161	

単位事業名	パラスポーツ指導員養成事業	予算額	1,055千円
-------	---------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 県民費補助金	527	361	障害者社会活動総合推進事業費補助金 補助率1/2
一般財源	528	361	
合計	1,055	722	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	1,055	722	パラスポーツ指導員養成事業委託
合計	1,055	722	